

事業所名 放課後等デイサービスひだまり

支援プログラム (参考様式)

作成日

2024 年

10 月

1 日

|             |   |  |   |      |   |
|-------------|---|--|---|------|---|
| 法人 (事業所) 理念 | みんなが受け入れられる居場所づくりを目指して  |  |   |      |   |
| 支援方針        | 子どもたちの興味や関心を活動に取り入れて「できた」という自信を育んでいきます<br>また、友達と一緒に思いっきり遊びながら相手を思いやる気持ちや社会性が身につくようにサポートしていきます                                       |  |   |      |   |
| 営業時間        | 9 時   | 00 分   | 18 時  | 00 分 | 送迎実施の有無 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">あり</span> なし |
| 支 援 内 容     |   |  |   |      |   |
| 本人支援        | 健康・生活   | <ul style="list-style-type: none"> <li>不安、複雑な気持ちなどを、自分の気持ちを伝えるのが難しい子どもたちに寄り添い、その子が言いたい気持ちの小さなサインを見逃さず、心身のケアを行います</li> <li>靴の片付け、手洗い、スケジュール確認、着替えなど、基本的な生活スキルを身につけ、安全で健康な生活を自立して送れるように、子どもたち一人ひとりに合わせた練習を行います</li> <li>具体的な支援プログラム：検温と視診、今の体調がどうい状態であるか気付いてもらう (マインドフルネス)、お片付けの習慣づくり、食事のルール、歯磨きの仕方、トイレの練習、気持ちカードをつかった感情の表現練習、私物の管理の方法、活動終わりの着替え、鏡を通して自分の姿を覚える、共同で使うもの (トイレや洗面台など) の扱い方を学ぶ、など</li> </ul> |   |      |   |
|             | 運動・感覚   | <ul style="list-style-type: none"> <li>遊具遊び、球技や鬼ごっこなど、楽しみながら体を動かすことで、子どもたちの興味を引き、自然に取り組みやすい環境を整え全身のバランス感覚や運動機能を高める支援を提供します</li> <li>多様な遊びの中に、子どもたちが「やってみたい」「できそうだ」と思える遊びを取り入れつつ、体や気持ちのコントロールも学びます</li> <li>具体的な支援プログラム：野球、サッカー、バスケット、風船バレー、サーキット、卓球、各種おにごっこ、ぶらんこ、すべりだい、のぼり棒、ジャングルジム、ウンテイ、自転車、竹馬、フリスビー、トランポリン、バドミントン、公園遊び、海岸探索、プール遊び (夏)、段ボール工作、折り紙、硬紙工作、砂場遊び、イラスト、など</li> </ul>                        |   |      |   |
|             | 認知・行動   | <ul style="list-style-type: none"> <li>視覚支援に注力し、『見える化』によって子ども達が過ごしやすい環境を整えます</li> <li>工作、虫取り、砂場遊び、野菜の育成、展示会に向けての作品作りなど、「がんばって良かった」と感じるような関わり方や内容を工夫します</li> <li>具体的な支援プログラム：児童一人ひとりの名前を靴箱やロッカーに提示 (自分の情報を理解する)、タイムスケジュールを掲示、時計をつかった時間管理の意識作り、フロアごとに活動内容を変化づけ、こだわり行動があったときの折り合いのつけ方の学び、“今” する必要な行動や態度を周りを見て学ぶ、など</li> </ul>   |   |      |   |
|             | 言語<br>コミュニケーション   | <ul style="list-style-type: none"> <li>「帰りの会の”ふりかえり”」などを通し、子どもたちが他者の話を聞き、自分の思いを伝える練習を重ねていきます</li> <li>『ありがとう』や『いやだ』『ごめんなさい』といった言葉などを表現する際、支援員と共に行うことで安心感が増し、自己肯定感や社会的スキルの向上を目指します</li> <li>具体的な支援プログラム：絵カードをつかった感情表出の練習、気持ちの代弁をして言葉を音や意味を覚える練習、言葉を通して身近な人とのコミュニケーションをとる練習、伝えたい気持ちの正しい言葉や活用方法の学びの提供、非言語によるジェスチャーや表情による気持ちの伝達支援、など</li> </ul>  |   |      |   |
|             | 人間関係<br>社会性   | <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちが不安になった際に、支援員が相談にのることで安心感を得たり自分の感情に折り合いをつけることができるように、信頼感を育む支援を行います</li> <li>事業所外との関わりをもてる機会を設定し、「挨拶」「マナー」「ルール」「感謝」「謝罪」など、日常に必要なスキルを学び、人間関係や社会性を身につけられるお手伝いをします</li> <li>具体的な支援プログラム：話す・聞く・触れるなどのコミュニケーションを通して身近な人との信頼関係を築く、支援員が言葉の代弁をして対人関係をスムーズに図る、特性に応じた声掛けや指示の統一化、一人ひとりの感情の調整と表出の配慮、苦手に対しての気持ちの折り合いや解決方法の模索、など</li> </ul>                               |   |      |   |
| 家族支援        | <ul style="list-style-type: none"> <li>家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助</li> <li>子どもの発達上のニーズについての気づきの促しとその後の支援</li> </ul>                     | 移行支援   | <ul style="list-style-type: none"> <li>具体的な移行や将来的な移行を見据えたこどもの発達の評価・支援</li> <li>進路や移行先の選択についての本人や家族への相談援助</li> </ul> |      |   |
| 地域支援・地域連携   | <ul style="list-style-type: none"> <li>こどもが通う保育所等や通う予定の学校・放課後児童クラブとの情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助、児童発達支援計画の作成又は見直しに関する会議の開催</li> </ul> | 職員の質の向上  | <ul style="list-style-type: none"> <li>研修の参加</li> <li>ケーススタディやチームミーティングの実施</li> </ul>                               |      |   |
| 主な行事等       | 作品展示会・農業体験・遠足・お花見・七夕・夏祭り・プール・流しそうめん・お月見・ハロウィン・クリスマス・お正月・初詣・節分・書初め・年賀状作り・施設見学 (マリンバイオセンター水族館・伯方の塩・瀬戸田島ごころ) など                        |  |   |      |   |